



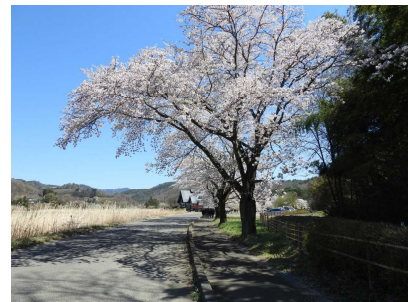
福島県立梁川高等学校
令和元年5月21日
校長だより
知性 誠実 責任
第11号

■ 梁川高校の約束

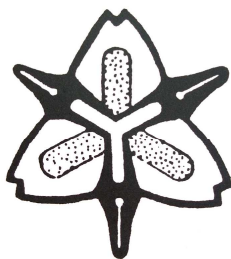
梁川高校では、今年度学校として取り組んでいくことを「学校経営・運営ビジョン」としてまとめ、公表しています。言い換えれば、今年度の“梁川高校の約束”とも言うべきものです。

【校訓】

知 性 …… 知性豊かな人間
誠 実 …… 誠実味あふれる人間
責 任 …… 責任感の強い人間



【校章】



桜にペンをあしらったもの。

桜の三枚の花びらは、それぞれ「知・徳・体」の調和ある豊かな人間性をめざしたもの。ペンは勉学を表し、全体としては「学業を通し互いに助け合い、切磋琢磨し、未来に向かって羽ばたく若人たち」を象徴している。ペンの3つの組み合わせによりつくられる「Y」はローマ字のYANAGAWAの頭文字。

【重点努力目標】

- ① 生徒一人ひとりを大切に、社会的・職業的自立に必要な基礎的・汎用的能力の向上を図ります。
- ② 希望する進路の100%達成を目指します。
- ③ 「知・徳・体」の調和のとれた社会に貢献できる人材を育成します。
- ④ 地域から信頼され、「梁川高校で学んでよかった」と生徒が言える学校を目指します。

《重点事項1 進路希望の実現》

- (1) LHR（ロングホームルーム）や総合的な学習の時間の充実を図ります。
- (2) 講演会や講話の活用により、進路意識の早期醸成を図ります。
- (3) 企業見学会やインターンシップの充実を図ります。

* インターンシップ

学生が企業（会社）などで就業体験をすること。職場見学から業務体験まで幅広い。

(4) 離職率低下を目指し、教育活動全体においてキャリア教育を推進します。

* キャリア教育

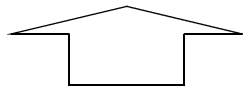
一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

* キャリア

人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね

(5) 進路に応じたきめ細かな個別指導や課外を充実させ、第1希望の進路実現を目指します。

(6) 資格取得を奨励し、自信をつけさせます。



<先生方の取り組み>

- 進路ガイダンスや面接指導、インターンシップを関係職員とともに役割分担を明確にし、協力して実施する。
- 進路実現に向けた力を育成するために「総合的な学習の時間」で地域課題探究学習やインターンシップを実施する。
- 面談を何度も行い進路意識が高まるよう支援する。
- 生徒に進路についての現在の考えを聞き、昨年度までの様子や情報を提供し、生徒の状況に応じた助言をする。
- 実社会に適應できる社会性を育成するために、進路指導を通して社会生活に必要な知識とマナーを身に付けさせる。
- 3学年生徒の進路実現のために、履歴書・志願理由書の作成、面接・作文の指導にあたる。
- 学年を問わず、日々生徒の進路相談に応じ、個々の抱える状況に配慮しながら的確な進路情報を伝えていく。
- 総合的な学習の時間を充実させ、インターンシップやボランティア活動に主体的に取り組ませることで、望ましい勤労観を育み、進路目標を明確にさせる。
- 面談をこまめに実施し進路指導にあたり、ぜひとも進路希望100%達成を実現させたい。
- 面接旬間やその他の面談で生徒の希望や適性を把握し、進路指導を行う。10月以降就職内定者と面談を行い、就職することへの不安や悩みの相談に応じる。